

事務事業マネジメントシート(平成22年度実績と平成23年度計画)

平成23年10月17日更新

事務事業名		セミコンテクノパーク周辺緑地維持管理事業				☐ マニフェスト関連 ☐ 全庁横断課題関連 ☐ 集中改革プラン関連					
総合計画体系	政策	2	緑豊かな環境と共生するまちづくり				所属部	産業振興部	課長名	古庄 一也	
	施策	9	みどりの景観の保全				所属課	商工振興課	担当者名	西本 理喜子	
	基本事業	25	自然の保全				所属班	商工・企業誘致班	(内線)	1272	
予算科目		会計一般	款7	項1	目3	事業連番10203	法令根拠				
終了、開始年度		☐ 22年度で終了 ☐ 22年度から開始				事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始年度 18 年度) ☐ 期間限定複数年度 (～ 年度)				

★事務事業の概要（具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述）

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	セミコンテクノパーク（工業団地）の市所有外周緑地の除草作業を年2回合志市シルバー人材センターに委託して実施し、緑地の維持・管理に努めている。総面積：4.7ヘクタール平成12年3月31日付け県有財産譲与契約により、熊本県より当該周辺緑地の譲与をされたため。熊本県緊急地域雇用創出特別基金事業補助金を使用し、維持管理を行っていたが、平成17年度より廃止となり、一般財源のみで行わなければならなくなった。その後、リーマンショックや景気悪化の増大に伴い、平成20年度より緊急雇用創出事業補助金制度が創設され、22年度までは継続してその補助金を利用し、維持管理を行っている。
【業務の流れ】	除草委託の見積徴収・・・委託契約・・・完了検査・・・支払い
【主な予算費目】	歳出・・・委託料 ※ 歳入分として「九州電力㈱よりセミコンテクノパーク内鉄塔用地賃借料」
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	特に寄せられていない。

1 現状把握の部（DO、PLAN）

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分	
① 手段(主な活動) 22年度実績(22年度に行った主な活動) (DO)		23年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)	
4. 7ha×2回の除草作業		前年と同様の活動を継続	
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由	
⇒ ア 除草回数	回		
⇒ イ 除草面積 (ha)	ha		
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	(単位)	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)	
セミコンテクノパーク周辺緑地（合志市内区域）		⇒ ア 緑地面積	ha
⇒ イ		⇒ イ	
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	(単位)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)	
緑地を整備し、景観維持ができる		⇒ ア 景観維持ができて緑地面積	ha
⇒ イ		⇒ イ	
*③成果指標設定の理由と23年度目標値設定の根拠 セミコンテクノパーク周辺緑地の面積による。			

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	20年度実績(決算)	21年度実績(決算)	22年度目標(当初予算)	22年度実績(決算)	23年度目標(当初予算)	24年度予定	25年度見込	総トータルコスト 全体計画 ～ 年度
① 活動指標	ア	回	2	2	2	2	2	2	2	
	イ	ha	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	
② 対象指標	ア	ha	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	
	イ									
③ 成果指標	ア	ha	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	
	イ									
投資 入費 量	事業 費	国庫支出金	千円							(期間限定複数年度のみ記載)
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円	627	627	586	627	627	500	
		繰入金	千円							
		一般財源	千円	1,622	1,533	1,414	1,243	1,273	1,500	
	人件 費	(A) 事業費計	千円	2,249	2,160	2,000	1,870	1,900	2,000	
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	
		(A)のうち時間外、特数	千円	0	0	0	0	0	0	
		正社員従事人数	人	4	3	4	3	4	4	
トータルコスト(A)+(B)	延べ業務時間		時間	84	35	80	88	80	80	0
	(B) 人件費計		千円	336	139	318	362	329	329	
			千円	2,585	2,299	2,318	2,232	2,229	2,329	

事務事業名	セミコンテクノパーク周辺緑地維持管理事業	所属部	産業振興部	所属課	商工振興課
-------	----------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部（SEE）

*原則は22年度的事後評価、ただし複数年度事業は22年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①22年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	☒ 達成した ☐ 達成しなかった ⇒【理由】
	②23年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	☒ 目標達成見込みあり⇒【理由】 ☐ 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 緑地面積が増えない限り原状どおり達成できる。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	☒ 向上余地がある ⇒【理由】 ☐ 向上余地がない ⇒【理由】 現在、年に2回の草刈に加えてセミコンテクノパーク協議会活動の中で、除草作業を含めたクリーンキャンペーンの実施・誘導を呼びかけ回数の増加を図る。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	☒ 他に手段がある（具体的な手段、事務事業） ☐ 他に手段がない ⇒【理由】 ☒ 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ☐ 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 公園として位置づけてあるので、他の公園等との統合ができる。
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？（仕様や工法の適正化、住民の協力など）	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 除草作業面積に対する最低限の作業員の数で積算しており、これ以上削減できない。
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？（アウトソーシングなど）	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☐ 削減余地がない ⇒【理由】 他の公園との一括委託であれば、業務時間の削減余地はある。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 公平・公正である ⇒【理由】 公園として位置づけてあるので、不特定多数の人が使用するため公平・公正である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 役割分担は適正である ⇒【理由】 市有財産であるため、市が管理することは適正である。

3 評価結果の総括（SEE） ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

緑地の管理を行い、景観・防犯面の向上が図られた。降雨や日照の関係で急激に雑草が繁茂する時期があるため、現地調査等を行い、委託先との緊密な調整が必要。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（PLAN）

<